

# 人工知能に関する倫理原則



人工知能 (AI) とは、従来は人間の知能を必要としていた作業をコンピュータシステムが行えるようにするテクノロジーです。人工知能の活用例は、情報収集から、モデルの実行によるデータ分析、機械学習、自動意思決定システムまで、多岐にわたります。プルデンシャルは、「変わりゆく世界において、経済的な課題を解決することにより、人々の人生をよりよいものにする」ことを目的に掲げる生命保険と資産管理におけるリーディングカンパニーであり、AIのような強力なテクノロジーの活用が、お客様、社員、そして投資家にとっての価値を創造し、そうした価値を維持する助けになると考えています。140年以上にわたる金融サービスにおける私たちのリーダーシップに則り、プルデンシャルでは、世界中のステークホルダーに対するコミットメントの一環として次の原則を採用しています。プルデンシャルによるAIの設計、開発、購入、導入および利用にあたっては、信頼と透明性の基盤としてこれらの原則を用いなければなりません。変化や進化を続けるAI分野に対応するため、このガイダンスは定期的に更新されます。

- 1. 価値観との適合:** 私たちは、AIの設計、開発、購入、導入および利用を、「変わりゆく世界において、経済的な課題を解決することにより、人々の人生をよりよいものにする」という目的、さらにはプルデンシャルの企業理念やコアバリューと適合させます。
- 2. 透明性:** 私たちは、個人情報の収集や使用における透明性を保ちます。
- 3. 公正性:** ある既存概念が公正であるか不公正であるかの区別は必ずしも容易ではなく、文化や社会によって異なります。私たちは、不公正な偏見、意図しない結果および違法な差別を生じさせたり、これらを助長したりしないように努めます。
- 4. 責任・ヒューマンインコマンド:** AIシステムの設計者であり、利用者でもある私たちは、AIシステムの利用、誤用、作用がもたらす倫理的および道徳的な影響に関するステークホルダーであり、そうした影響の形成に責任を持って携わることを自覚しています。私たちは、人間によるAIのコントロールを維持し、人間がAIについて責任を負うようにする必要があり、さらにAIシステムが経験から導かれた、統計的に適切なものであるようにする必要があります。
- 5. 法令等遵守:** 私たちは、適用される法令、規制および会社方針を遵守します。
- 6. プライバシーとセキュリティ:** 私たちは、AIの設計、開発、導入および利用にあたり、必要な影響評価やリスク評価の実施など、プライバシーとサイバーセキュリティに関する原則を適用します。
- 7. ガバナンスとコントロール:** 私たちは、プルデンシャルによるAIの設計、開発、導入および利用に対する法律上や戦略上の監視を行うガバナンス体制を確立します。さらに、合理的な措置を講じることに、適切なAI倫理コントロールをプルデンシャルのビジネス手法やビジネスプロセスに組み込みます（「AI Ethics by Design」とも呼ばれます）。